



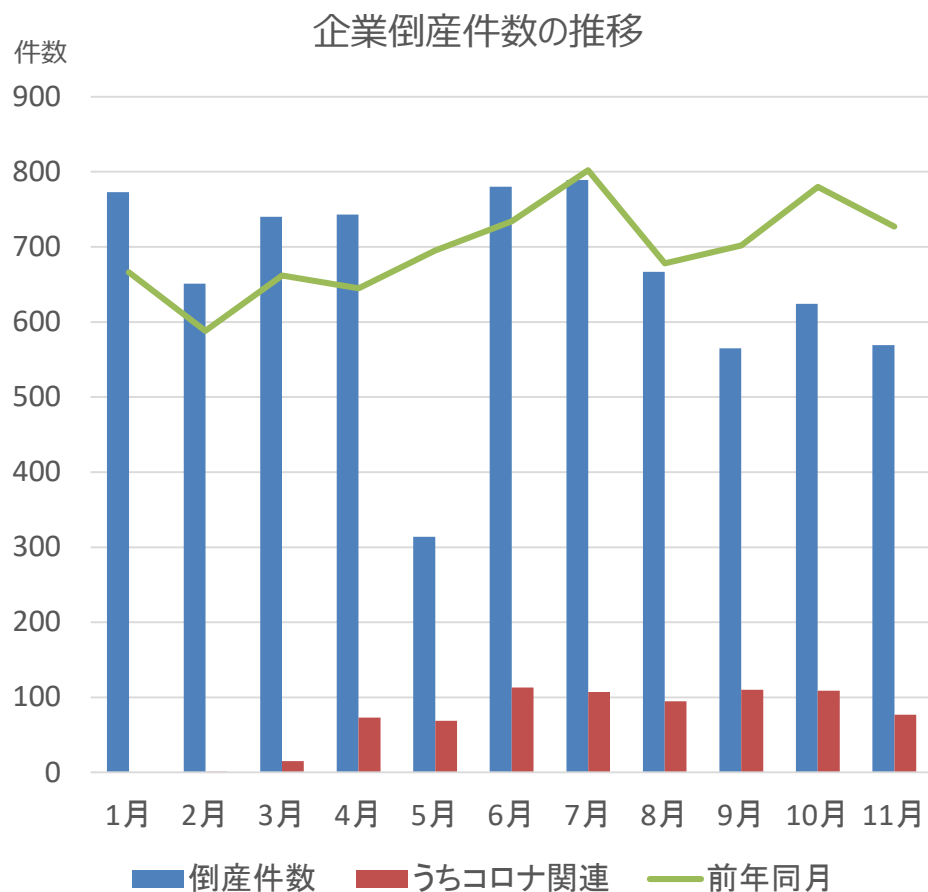
# 中小企業倒産防止共済制度の現状について

令和2年12月

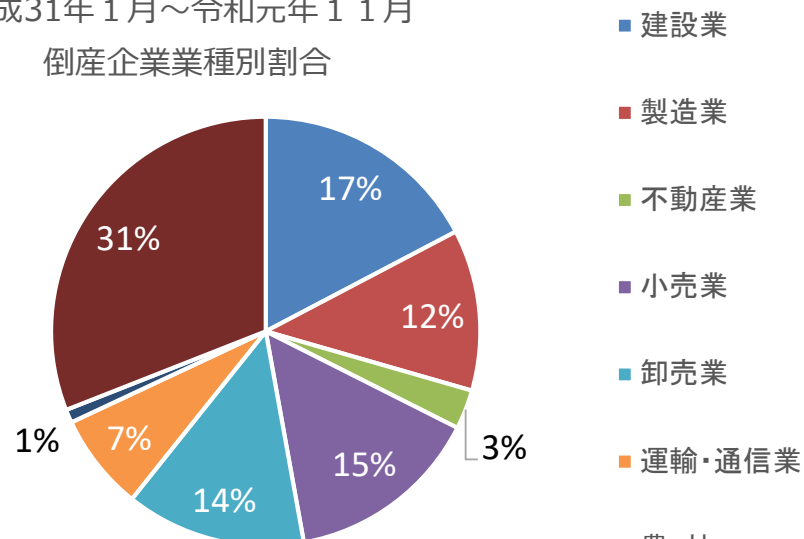
中小企業庁

# 1. 新型コロナウイルスによる影響（令和2年1月～11月の倒産状況）

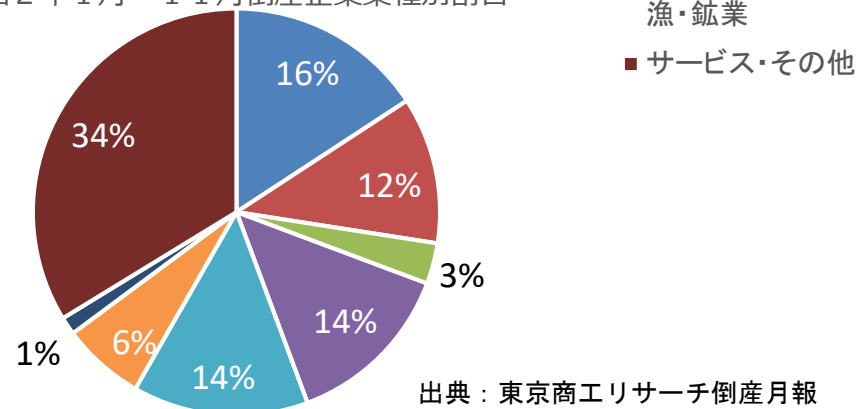
- 本年1月から11月の倒産件数は7,215社。（昨年同月時点では7,679社）
- 新型コロナウイルスの影響による倒産は令和2年2月以降、11月末までに697件を超えた。
- 業種別の倒産傾向としては、コロナウイルスの影響を受ける前後で大きな差異はみられない。



平成31年1月～令和元年11月  
倒産企業業種別割合



令和2年1月～11月倒産企業業種別割合



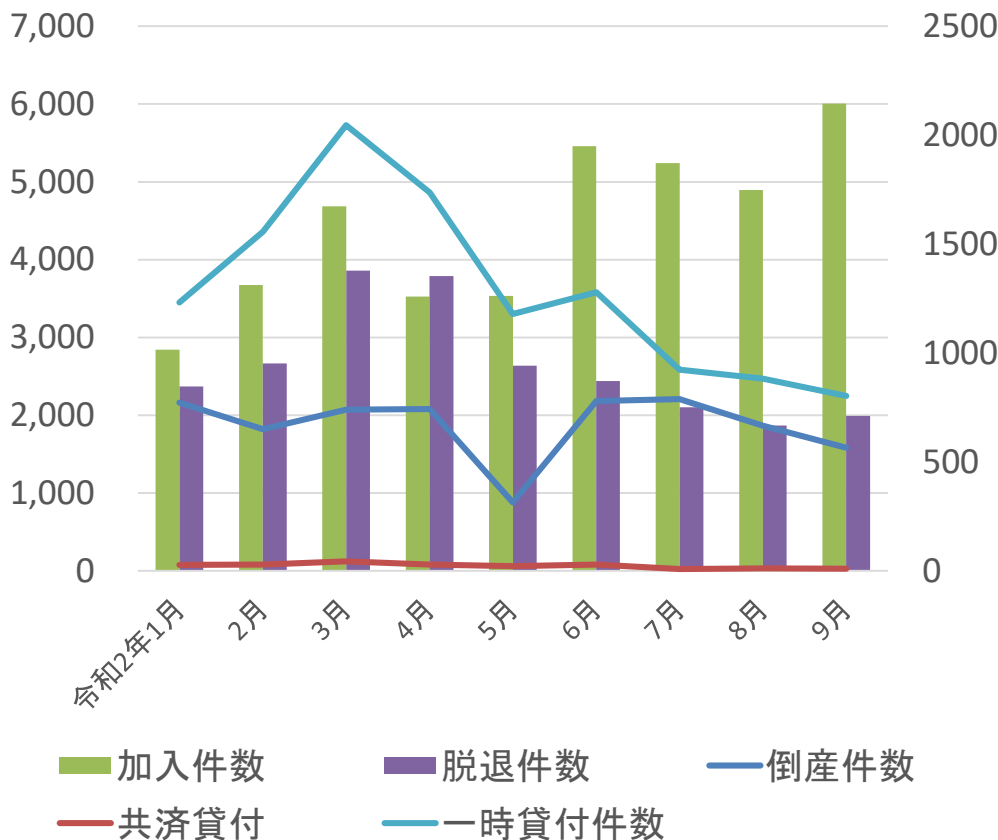
出典：東京商工リサーチ倒産月報  
（令和2年12月）

# 1. 新型コロナウイルスによる影響（倒産防止共済の活用状況）

- 加入件数、脱退件数ともに前年よりも増加しているが、政府による資金繰り支援策が本格的に発動した5月以降は加入が前年よりも大幅に増加し、全体として在籍者数は増加している。
- 一時貸付については4月までは前年を上回っていたが、5月以降一転して減少傾向にある。

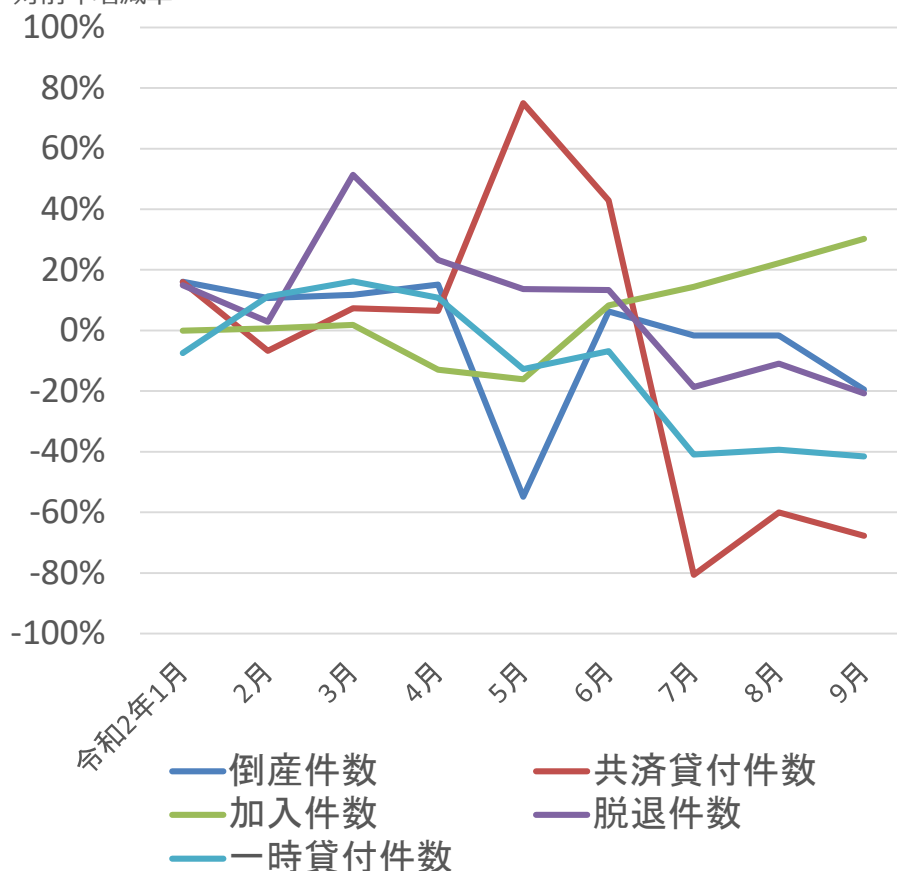
倒産件数等の推移（実数）

加入・脱退件数



倒産件数等の推移（前年）

対前年増減率

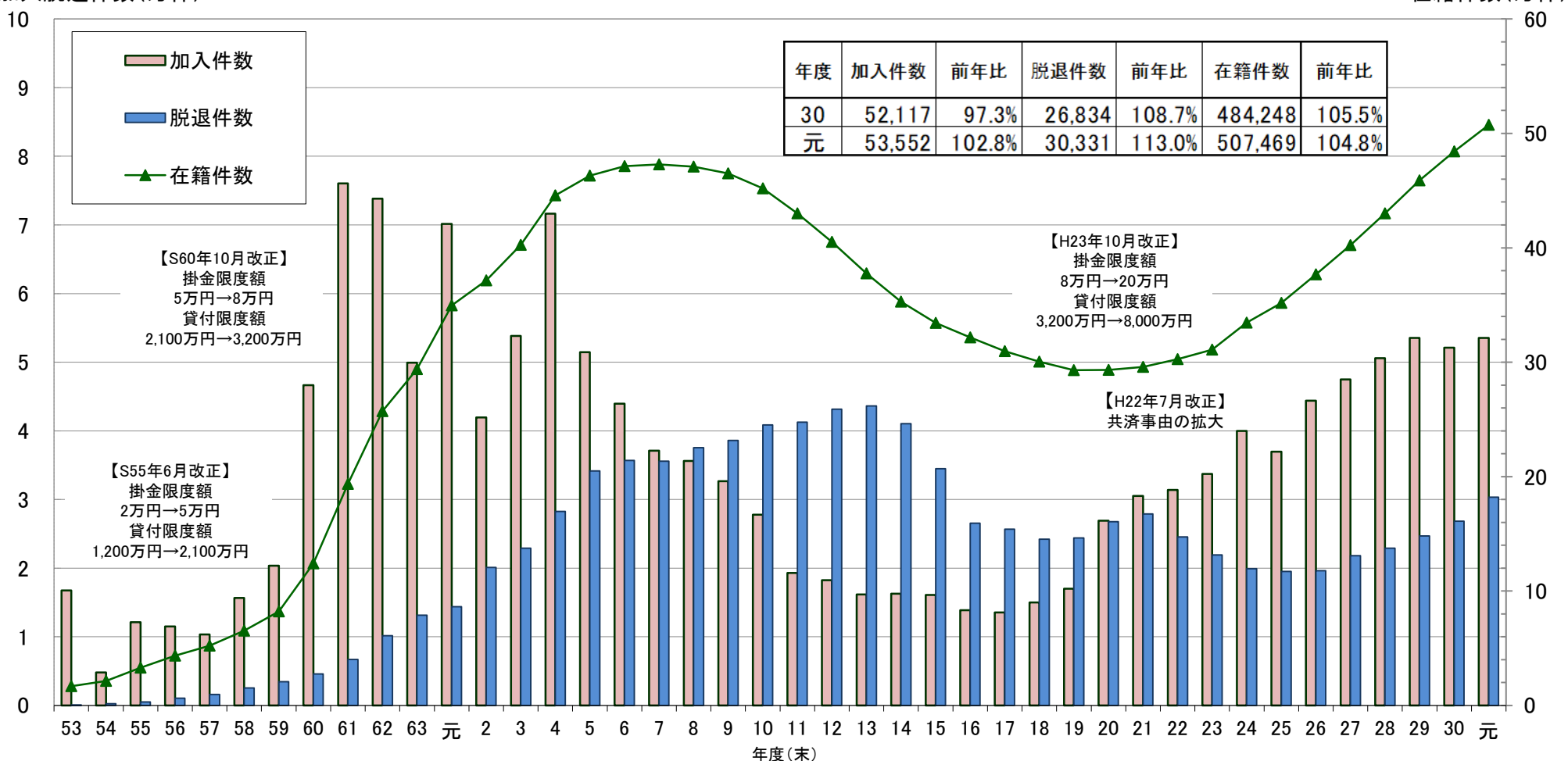


## 2. 加入・在籍状況

- 在籍件数は、平成7年度の472,937件をピークに減少傾向にあったが、平成19年度末以降は増加。
- 加入件数は、バブル崩壊以降は減少傾向にあったが、直近10年間は増加基調。特に、平成23年10月の改正法施行後は、加入者が急増。

加入脱退件数(万件)

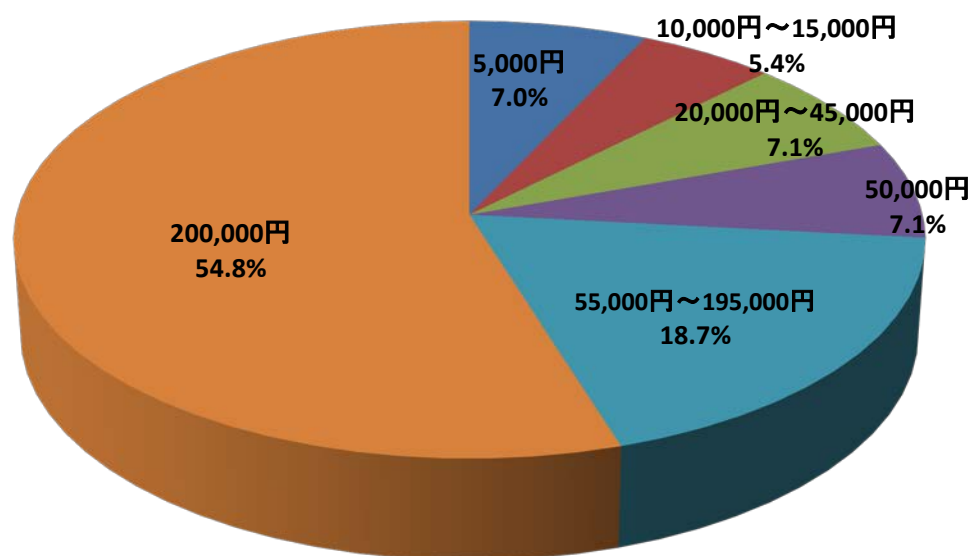
在籍件数(万件)



### 3. 加入者の月額掛金実績（新規、在籍）

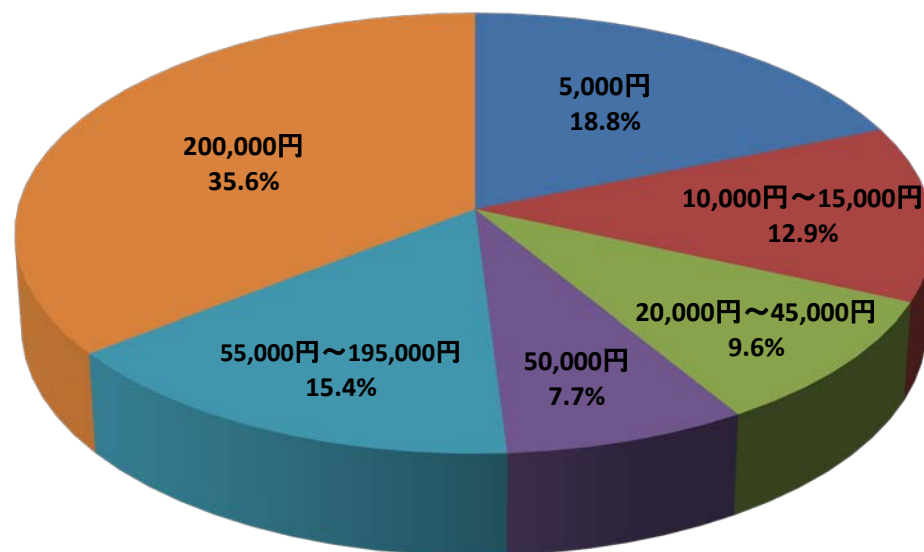
- 令和元年度の新規加入者のうち、月額掛金20万円の加入者の割合は半数を占める。

単年度新規加入者（令和元年度）



（件数ベース）

在籍者（令和2年3月末時点）

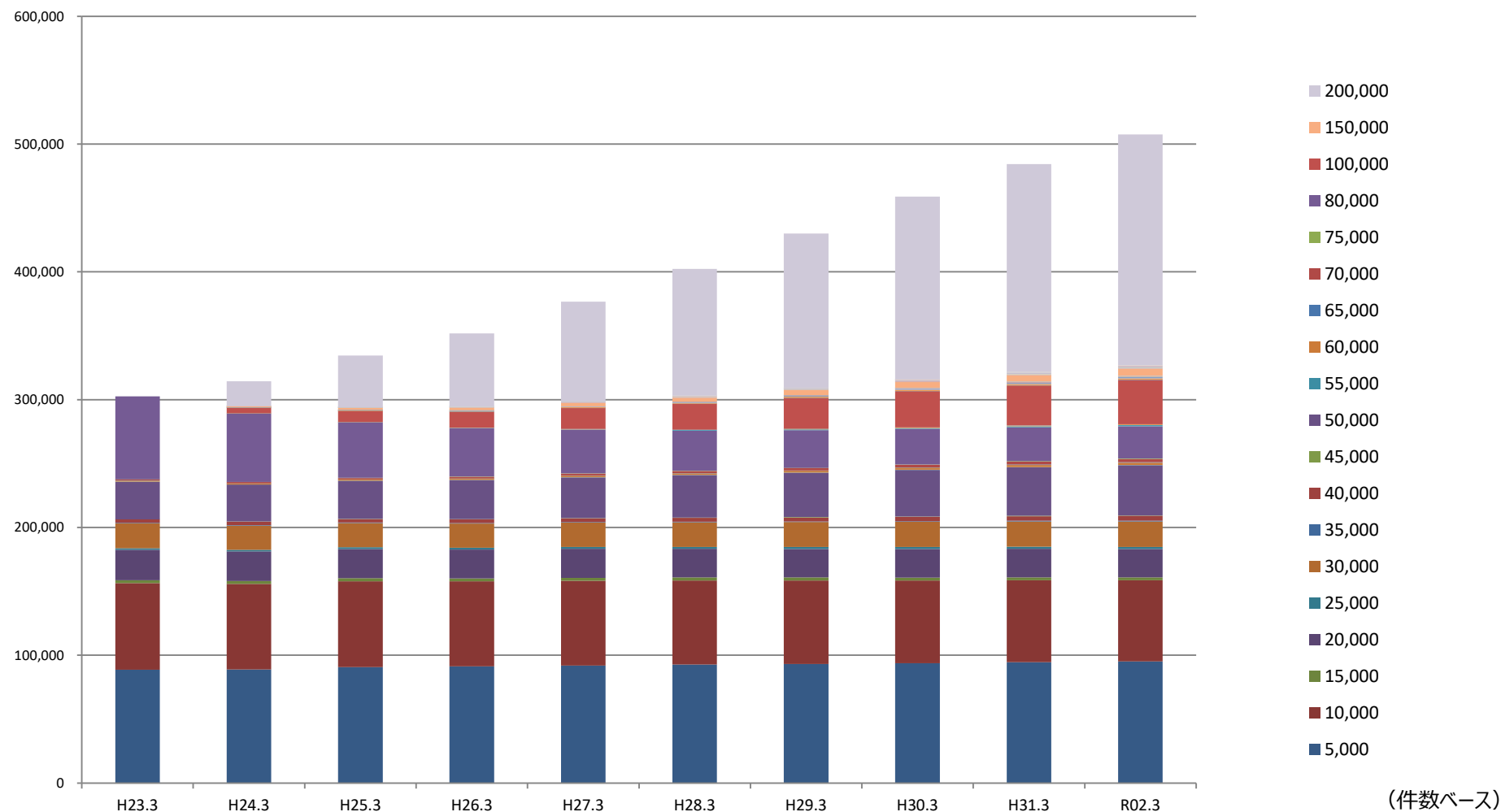


（件数ベース）

# 【参考】加入者の月額掛金実績（推移）

- 平成23年の改正法施行以降、月額掛金20万円の件数が増加。

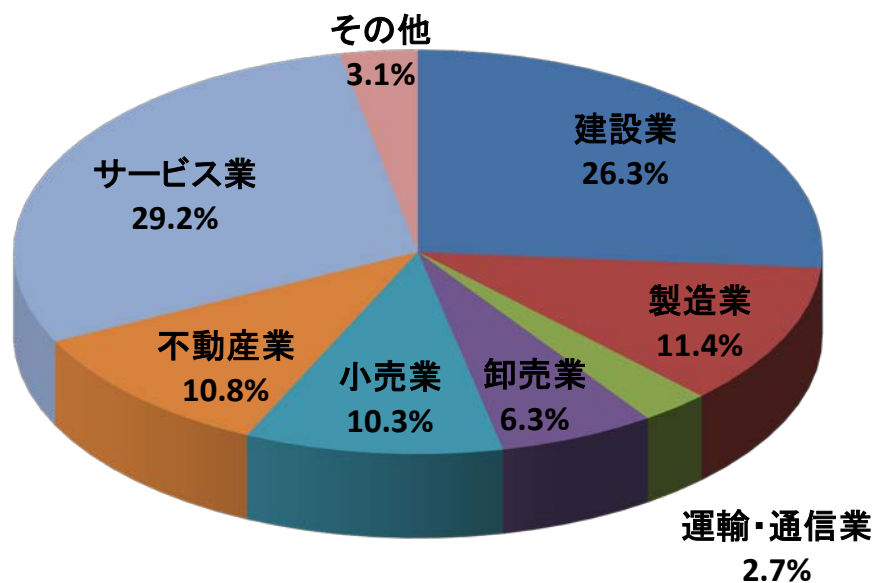
## 在籍者推移（令和2年3月末時点）



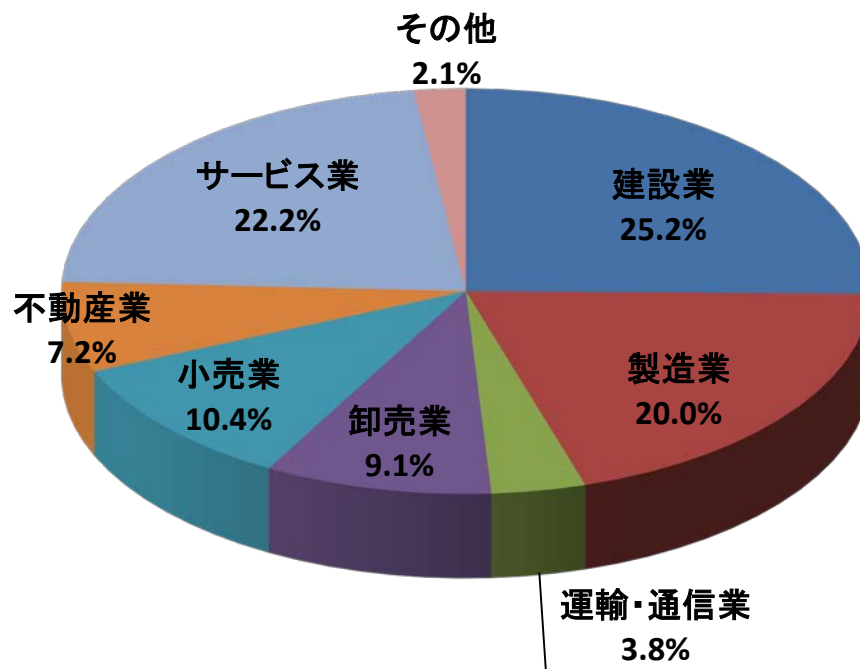
## 4. 加入状況（業種別）

- 令和元年度の新規加入は、建設業、製造業、不動産業、小売業が多数。

単年度新規加入者（令和元年度）

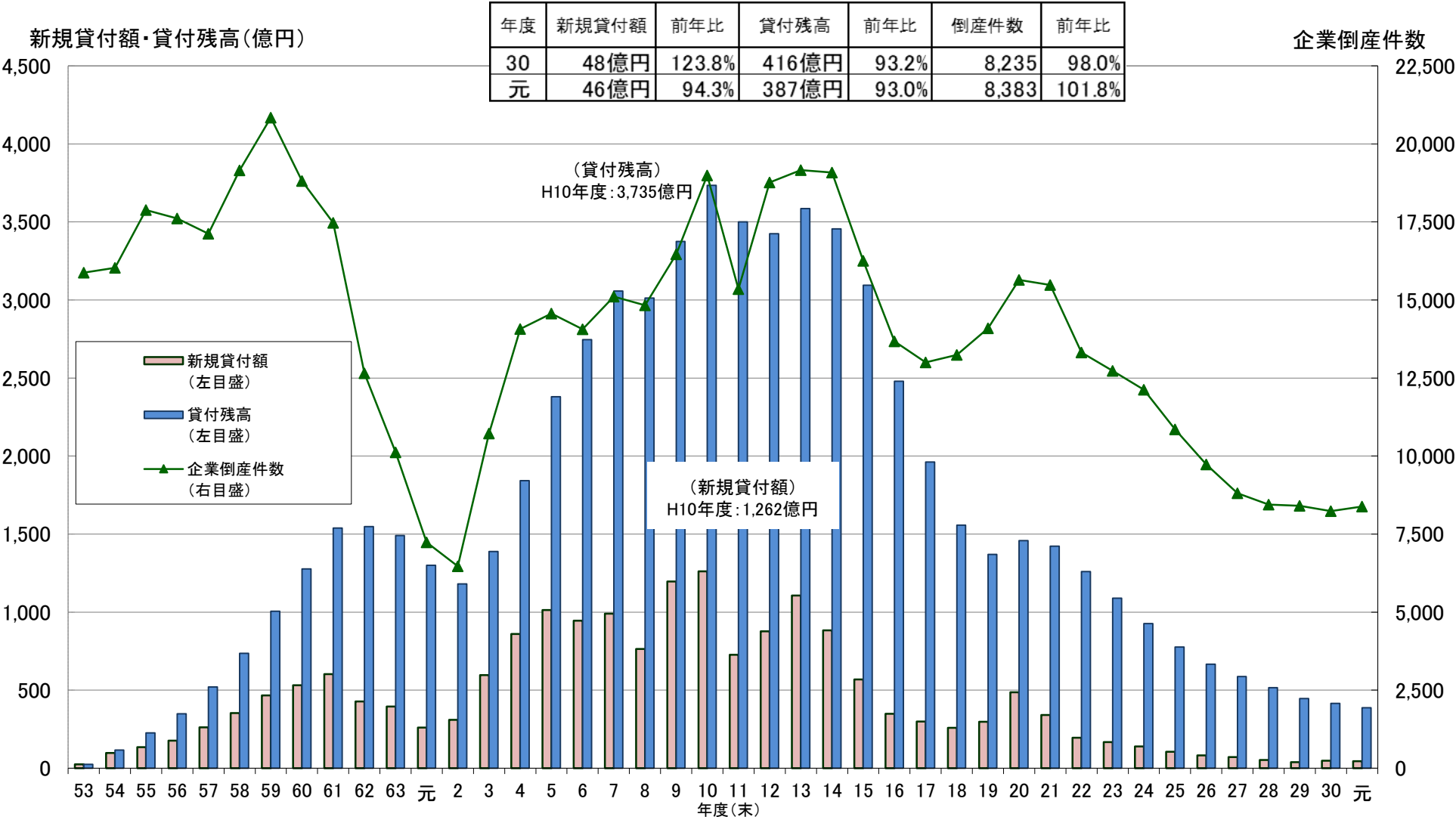


在籍者（令和2年3月末時点）



# 5. 共済金の貸付実績

● 共済金の貸付については、企業倒産件数と新規貸付額の推移はほぼ同様の動き。

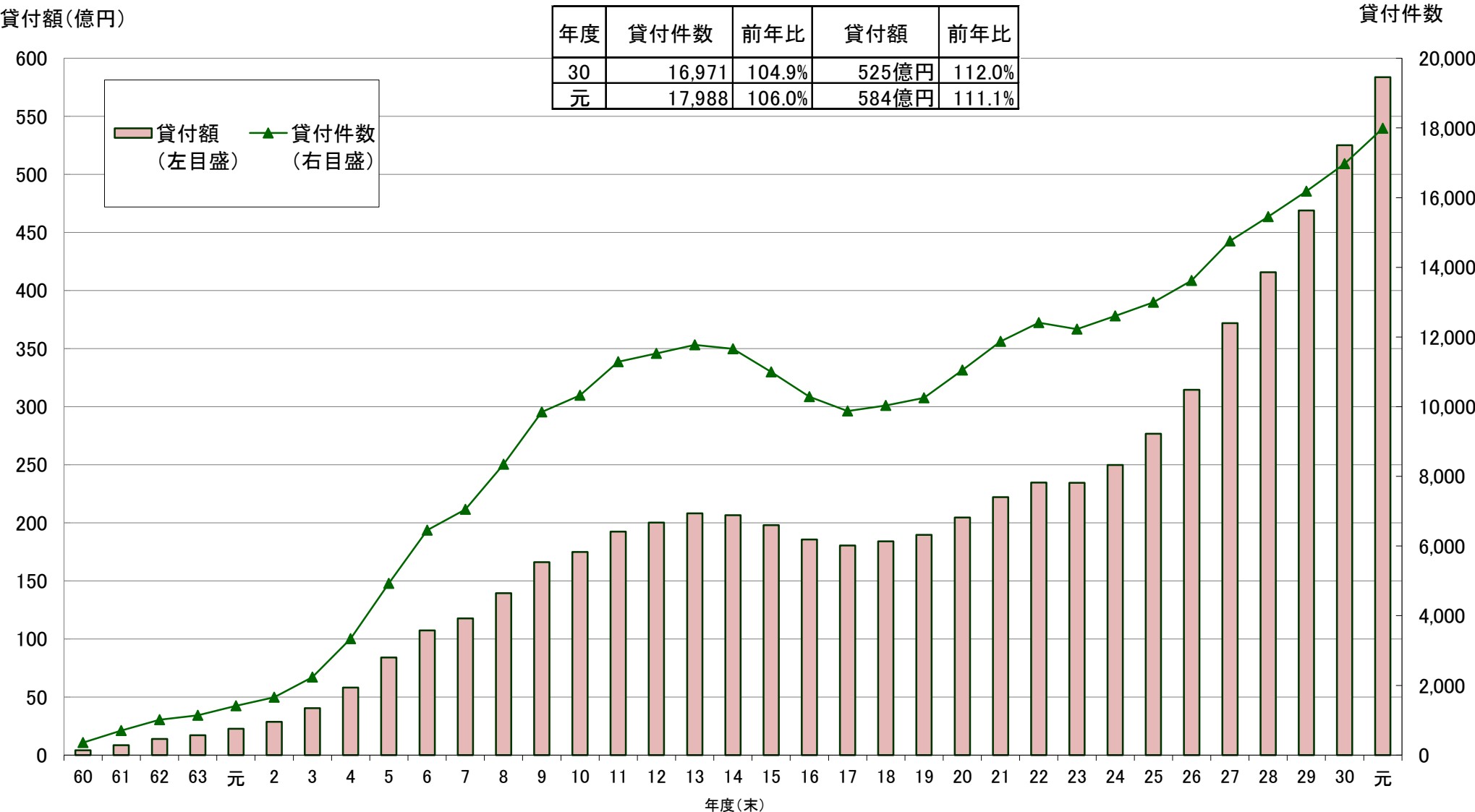


出典 (株)東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」、独立行政法人中小企業基盤整備機構



# 6. 一時貸付金の貸付実績

● 平成18年度以降、新規貸付件数、新規貸付金額ともに増加傾向。



# 【参考】中小企業倒産防止共済勘定・貸借対照表（令和元年度決算）

《合計》 (単位:百万円)

| 資産の部     |           | 負債及び純資産の部  |           |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 科目       | 金額        | 科目         | 金額        |
| 流動資産     | 910,633   | 流動負債       | 92,154    |
| 現金及び預金   | 72,374    | 前受金        | 88,420    |
| 有価証券     | 436,699   | その他        | 3,734     |
| 事業貸付金    | 78,322    | 固定負債       | 1,926,007 |
| 他勘定貸付金   | 300,000   | 倒産防止共済基金   | 1,925,379 |
| その他      | 29,988    | その他        | 627       |
| 貸倒引当金(△) | △ 6,752   | 法令に基づく引当金等 | 71,587    |
| 固定資産     | 1,227,019 | 完済手当金準備基金  | 57,587    |
| 有形固定資産合計 | 100       | 異常危険準備基金   | 13,999    |
| 無形固定資産   | 587       | (負債合計)     | 2,089,749 |
| 投資その他の資産 |           | 資本金        | 47,421    |
| 投資有価証券   | 1,225,693 | 資本剰余金      | △ 93      |
| 破産更生債権等  | 13,205    | 利益剰余金      | 575       |
| その他      | 638       | (純資産合計)    | 47,903    |
| 貸倒引当金(△) | △ 13,205  |            |           |
| 資産合計     | 2,137,653 | 負債及び純資産合計  | 2,137,653 |

(注1) 中小企業倒産防止共済勘定における各経理間の内部取引については、相殺消去しております。

(注2) 単位未満を切捨てておりますので、計欄において一致しないところがあります。

## <<基金経理>>

- 平成23年度の改正法施行以降、加入者増加及び上限額（20万円）での新規加入の増加に伴い、貸借表の規模が拡大。（資産額2兆768億円、昨年度1兆8,842億円）
- 貸倒引当金は、貸付金残高の減少により、199億円（昨年度は206億円）と減少。
- 前納掛金にあたる前受金は、884億円（昨年度900億円）と同水準で推移。
- 倒産防止共済基金は、1兆9,254億円（昨年度1兆7,321億円）と増加。

《基金経理》 (単位:百万円)

| 資産の部     |           | 負債及び純資産の部  |           |
|----------|-----------|------------|-----------|
| 科目       | 金額        | 科目         | 金額        |
| 流動資産     | 900,690   | 流動負債       | 93,817    |
| 現金及び預金   | 69,804    | 前受金        | 88,420    |
| 有価証券     | 430,000   | その他        | 5,369     |
| 事業貸付金    | 78,322    | 固定負債       |           |
| 他勘定貸付金   | 300,000   | 倒産防止共済基金   | 1,925,379 |
| その他      | 29,315    | 法令に基づく引当金等 |           |
| 貸倒引当金(△) | △ 6,752   | 完済手当金準備基金  | 57,587    |
| 固定資産     | 1,176,094 |            |           |
| 投資その他の資産 |           |            |           |
| 投資有価証券   | 1,176,094 |            |           |
| 破産更生債権等  | 13,205    |            |           |
| 貸倒引当金(△) | △ 13,205  |            |           |
| 資産合計     | 2,076,785 | 負債及び純資産合計  | 2,076,785 |

《業務等経理》 (単位:百万円)

| 資産の部     |        | 負債及び純資産の部  |        |
|----------|--------|------------|--------|
| 科目       | 金額     | 科目         | 金額     |
| 流動資産     | 12,628 | 流動負債       |        |
| 現金及び預金   | 2,570  | その他        | 1,022  |
| 有価証券     | 6,699  | 固定負債       |        |
| その他      | 3,358  | その他        | 627    |
| 固定資産     | 50,924 | 法令に基づく引当金等 |        |
| 有形固定資産合計 | 100    | 異常危険準備基金   | 13,999 |
| 無形固定資産   | 587    | (負債合計)     | 15,649 |
| 投資その他の資産 |        |            |        |
| 投資有価証券   | 49,598 | 資本金        | 47,421 |
| その他      | 638    | 資本剰余金      | △ 93   |
|          |        | 利益剰余金      | 575    |
|          |        | (純資産合計)    | 47,903 |
| 資産合計     | 63,553 | 負債及び純資産合計  | 63,553 |

# 【参考】中小企業倒産防止共済勘定・損益計算書（令和元年度決算）

| ＜合計＞           |         | （単位：百万円）        |         |
|----------------|---------|-----------------|---------|
| 費用の部           |         | 収益の部            |         |
| 科目             | 金額      | 科目              | 金額      |
| 経常費用           | 330,926 | 経常収益            | 330,158 |
| 経営環境変化対応業務費    | 330,616 | 運営費交付金収益        | 957     |
| 解約手当金          | 130,527 | 貸付金利息収入         | 1,030   |
| 貸倒引当金繰入        | 1,299   | 共済事業掛金等収入       | 325,525 |
| 倒産防止共済基金繰入     | 193,273 | 資産運用収入          | 1,952   |
| その他経営環境変化対応業務費 | 4,733   | その他             | 692     |
| 前納減額金          | 931     | 臨時利益            | 1,113   |
| その他            | 3,802   | 完済手当金準備基金戻入益    | 603     |
| その他            | 782     | その他             | 510     |
| 一般管理費          | 309     |                 |         |
| 財務費用           | 0       |                 |         |
| 雑損             | 0       |                 |         |
| 臨時損失           | 506     |                 |         |
|                |         | （税引前当期純損失）      | 161     |
|                |         | 前中期目標期間繰越積立金取崩額 | 239     |
| 法人税、住民税及び事業税   | 0       |                 |         |
| 当期総利益          | 77      |                 |         |
| 合計             | 331,510 | 合計              | 331,510 |

（注1）中小企業倒産防止共済勘定における各経理間の内部取引については、相殺消去しております。

（注2）単位未満を切捨てておりますので、計欄において一致しないところがあります。

| ＜基金経理＞         |         | （単位：百万円）    |         |
|----------------|---------|-------------|---------|
| 費用の部           |         | 収益の部        |         |
| 科目             | 金額      | 科目          | 金額      |
| 経常費用           | 329,211 | 経常収益        | 328,604 |
| 経営環境変化対応業務費    | 329,211 | 貸付金利息収入     | 1,030   |
| 解約手当金          | 130,527 | 共済事業掛金等収入   | 325,525 |
| 貸倒引当金繰入        | 1,299   | 資産運用収入      | 1,952   |
| 倒産防止共済基金繰入     | 193,273 | その他         | 95      |
| その他経営環境変化対応業務費 | 4,110   | 臨時利益        | 606     |
| 前納減額金          | 931     | 完済手当金準備基金戻入 | 603     |
| 業務等経理へ繰入       | 2,685   | その他         | 3       |
| その他            | 494     |             |         |
| 合計             | 329,211 | 合計          | 329,211 |

（注3） 経常利益－経常費用＋臨時利益のうち、償却債権取立益＝▲603百万円であり、収支差が▲603百万円と赤字となるため、完済手当準備基金を同額戻入しているため、損益戻は0となります。

## <<基金経理>>

- 平成23年度の改正法施行以降、加入者増加及び上限額（20万円）での新規加入の増加に伴い、共済事業掛金等収入は、3,255億円（昨年度3,144億円）と増加。
- 資産運用収入は、内外株式等の市場の影響により、19.5億円（昨年度20.1億円）と減少。
- 前納減額金は、前納減額率改定により、9.3億円（昨年度18.9億円）と減少。
- ※平成29年11月以降の新規前納者においては、前納減額率0.9/1,000を適用している。

| ＜業務等経理＞        |       | （単位：百万円）        |       |
|----------------|-------|-----------------|-------|
| 費用の部           |       | 収益の部            |       |
| 科目             | 金額    | 科目              | 金額    |
| 経常費用           | 4,400 | 経常収益            | 4,239 |
| 経営環境変化対応業務費    | 4,091 | 運営費交付金収益        | 957   |
| その他経営環境変化対応業務費 | 3,308 | 基金経理より受入        | 2,685 |
| その他            | 782   | その他             | 596   |
| 一般管理費          | 309   |                 |       |
| 財務費用           | 0     |                 |       |
| 雑損             | 0     |                 |       |
| 臨時損失           | 506   | 臨時利益            | 506   |
|                |       | その他             | 506   |
|                |       | （税引前当期純損失）      | 161   |
| 法人税、住民税及び事業税   | 0     | 前中期目標期間繰越積立金取崩額 | 239   |
| 当期総利益          | 77    |                 |       |
| 合計             | 4,984 | 合計              | 4,984 |

（注4） 今中期計画期間より、経営環境変化業務費に対応する予算不足額は異常危険準備基金の取崩から基金経理より受入に財源変更しております。また勘定全体では基金経理の費用と業務等経理の収益で相殺消去されます。